



RI会長 カルヤン・パネルジー

第2790地区ガバナー

山田 修平

第5分区ガバナー補佐

釜田 英之

第5分区幹事

池田 哲夫

第2790地区地区委員

広報・IT委員会

勝浦RC

関 一憲

クラブ研修委員会

勝浦RC

齋藤 豊久

クラブ社会奉仕委員会

鋸南RC

三橋 美子

R財団寄付金小委員会

鴨川RC

伊藤 正人

勝浦ロータリークラブ

会長

関 正己

幹事

漆原 摂子

クラブ会報委員長

渡邊 昌俊

副委員長

齋藤 麻美子

委員

石井 美香子

渡邊 ヒロ子

10月28日(金)のプログラム

(ゲスト卓話)

鴨川RC 羽鳥幹事

11月の例会予定

・11月4日振替 11月6日地区大会

・11月11日(ゲスト卓話)

・11月18日(ゲスト卓話)

地区職業奉仕委員会

成田空港南RC 富一美君

・11月25日(ゲスト卓話)

会長挨拶 関正己会長

一昨日、漆原幹事に、いつもメールが入るはずなのにまったくなかったものですから、チョット寂しくなり、今週何か変わった事柄はありますか？と電話をしたら、何も無いのですよ、と言われました。束の間の安息の一週間でした。

RIのカルヤン・パネルジー氏から「微笑みの国」バンコクでお待ちしております。とのメッセージが届いています。2012年5月6日～9日2012年国際ロータリー年次大会がタイ・バンコクで開催されます。登録用紙が届いていますので、ご希望の方は参加したと思います。今現在のバンコクはアユタヤ地方で洪水により町が水に浸かり大変な事になっています。日本企業も大小900社ほどの進出企業がある中で450社ほどが浸水によるによる操業停止をせざるを得なくなり、また日ごろの生活物資も不足がちになり、帰国される方が多くおられると聞いています。年次大会は来年の5月、残念ながら雨季の始まりですが、これほどの事は無いと思います。世界で最も魅力ある都市の一つ「バンコク」また、「ほほえみの国」と称される美しい国だそうですので、是非行ってみてはどうでしょうか。私も飛行機が苦手なればぜひ行ってみたいと思います。

一方、日本のこちら、第2790地区の地区大会がいよいよこの6日(日曜日)です、前にも申し上げましたが、地区としての最大イベントです。一度も経験の無い方は特に参加されて、ロータリーの規模が一体どんなものなのかを経験されるのも、会員としてだいじな事ではないかと思ひますし、いいチャンスと思ひます。

幹事報告 漆原摂子幹事

1. RI日本事務局より 11月ロータリーレート 1ドル=78円
2. 次週の例会は休会、11月6日(日)の地区大会へ振替。

ニコニコBOX

配偶者誕生日

齋藤豊久君

みなさんありがとうございます。女房は元気ですので、当分大丈夫だと思います。

自主申告

水野敬泰君

今日の卓話の羽鳥鋭一さん。資料で見たから読めたのですが、やはり「えいいち」さんとしかなかなか読めません。実は公式訪問の懇親会に、私の隣に座ってくれました。色々お話した中で会員増強という話をしておりまして。これはぜひ勝浦でお話ししてもらいたいとなりました。プログラム委員長の方に申告をし、今日の日を迎えられるわけでございます。

関正己君

昨日、会員増強委員として村石さんと千葉さんと3名で行ったのですけれども、私たちが行った時にすごく感触が良かったので今日招待しますからいうことを言っておきました。店頭では失礼だと思ったので昨日行ったのです。ところが、今TPP問題で非常に農業事情が悪いので、そういう心境ではないと。この先の経済状態がどのようになるかわからないとのことで、お断りされました。皆さん候補に挙げられている方が何名かおられるようですけれども、めげずにアタックして、どんどん増強していただきたいと思います。

千葉正徳君

私の事務所のすぐ下の田んぼが、素晴らしいロケーションのコスモス畑が満開です。素晴らしい情景ができております。日曜日の12時～田舎料理と美味しいお酒を用意しておりますので、お暇な方は来ていただければと思います。

もう一点、25日の夜、自称ですけれどもストレスがピークになりまして塩田病院の方に緊急搬送されました。専門的には、「心房細動」といいまして、心臓の心室が上に2つ、下に2つありますね。その、上2つが振動するんだそうです。わかりやすく言いますと、不整脈です。昨日午前中に精密検査をやった結果、たまたま心臓には動脈瘤がなかったので、頭の方に移動していかなかったのですけれども、万が一頭に移動した場合は、長嶋茂雄名誉監督と同じ羽目になりますよと、脅かされました。なので薬を頂いて無事に帰ってきました。

小林悠紀君

遠見岬神社の由緒書きを作ったところ、徳島県の鳴門高校の林先生という方がご覧になって、ぜひこの話を徳島に来てしていただきたいというお話をいただきまして、12月11日に徳島県の鳴門市で、お話をすることになってしまいました。なかなかこういった機会はないのですが、経験もないものですので、1ヶ月で書類集めて頑張りたいと思います。また追って報告をいたしますので、よろしく願います。

古川範男君

心臓に悪い話をするのですが、3月11日以降、震度3以上の地震が首都圏でどれだけ起こっているか、3月11日以前に比べて6.7倍となっております。357回地震が起こっているのだそうです。何を表わしているかというと、細かいつかえ棒がどんどんとれて、大きなつかえ棒に大きなエネルギーが溜まりつつあるのです。いつ東海沖地震が起きてもおかしくないという状態です。私が東日本大震災の時に津波を見ていたら、地震発生からだいたい30分置きに来ているのですね。ところが、東海沖の場合は大地震が起こって5、6分で津波がくると言われております。という話をつい最近聞きまして、今日来る時、海沿いをやめまして、山道をずーっと来ました。

卓話

羽鳥鋭一君（鴨川ロータリークラブ）

本当は水野さんに会員増強について話せということでしたが、今日は幸せの黄色いてるぼうの話をしたいと思います。

これは観光地から元気を、観光地から元気に、ということで企画しました。これを考えつくまでの経緯ですとか、いろいろ話させていただきたいと思います。

3月11日以降、観光地が本当に悲惨な状況になりまして、私の会社もどうやって生き残っていけばいいのか、存続させていけばいいのかと悩んでおりました。観光の仕事というのは、生活のなかで本当に最後の最後、そしておみやげはまたその最後の最後ということで、津波や地震の映像を見て、これはそういう状態に

なるのは自分でも理解できると思いました。ただ、会社を存続させていかななくてはいけないという事に関しては、もう「待った」をかけられないと言うか、1年のうちに3月という月は我々の業界で2番目に忙しい時期でして、かなり仕込みもしてありました。結局その商品は6月頃にだいぶ処分をしたのですが、存続をさせていくために本当に悩みました。そんななか、3月18日に鴨川シーワールドが再開しました。私もなんとなく様子を見に行こうと思って鴨川シーワールドに足を運びました。いつも見ているシャチのショーを見に行ったところ、館長がいらっしやいましてその後ろで拝見させていただきました。本当なら1万人くらい入るような日でしたけれど、本当に数えるほどの人数でした。そんな中、シャチとシャチのトレーナーが普段通りにショーをしているのです。それを見て、今と同じように涙がこみ上げてきました。その夜、寝床について本当にふと「てるてる坊主を復興のシンボルにしたらどうか」ということを思いついたのです。それから毎日そのことだけを考えて過ごしました。

それまでもいろんな商品開発を自分でやってきたので、これならやれるというのがわかったのです。どんどんどんどんアイデアが浮かんできて、色は希望に満ちた明るい黄色、「明日天気になあれ」を「みんな元気になあれ」、商品名は「幸せの黄色い坊」。これにはメッセージを書いたり飾りをつけたり、そういうことが買った人のやりたいようにできる、自分のオリジナルを作ることができる、そういう思いで毎日考えました。仲間に「俺こういう事やりたいんだけどどうかな」と話したところ、問屋さんなのですが全国をまわる人が居て、やってくれるという事で、その人が商品を持ってまわってくれたのです。今現在、本当にその思いが届いて、北海道から九州まで全国で販売しております。また、東北のほうにもその思いが届いて、東北の方が今一番売ってくれてるのかなと思います。

「観光業界がひとつになり、みんなでひとつのことで日本みんなにエールを与えたい。元気になってまた大切な人と観光に来てほしい。そのためにてる坊は頑張る。頑張ろうみんな。義援金はその結果です。

失くしたものはあまりにも大きいけれど、私たちはここに生きている。芸能界やスポーツ界にはどうていかなわないかもしれないけれど、観光業界からもほんの少し、元気を、気持ちを伝えたい。一緒にやってほしい。」と、こんなものを作りました。その願いが叶いまして、その観光地のお土産屋さん、その観光地を応援してくれる方、例えば鴨川市の小学生が教育委員会の計らいで小学4~6年生の子たちがてるてる坊主にメッセージを書いて福島のお年寄りに届けたり、たまたま昨日福島からお礼のお便りが届いたので紹介をさせていただきます。

「てるてる坊主と一緒にメッセージをありがとうございました。金曜の午後のゲームで私を含めた3人が3番以内になった。てるてる坊主にそういちくんの書いた激励書を受け取った次第でね。思いやりのある心情を持ち続けて、立派な大人に成長してください。81歳と8ヶ月の老親が感謝を込めてこの礼文をしたためました。」こんなものが届いております。子ども達も応援してくれています。

現在、27万個くらい出ています。しかし、「義援金を使って商売をしているんじゃないか」とか、「安っぽい芸人が被災地に行ってするようなこと」を連想されたり。一時期本当に悩んだのですが、その時ちゃんと4つのテストにもあてはめて色々企画をしましたので大丈夫だと、ブレないでやろうと、続けております。そして現在27万個、義援金の方は1000万円に到達しました。これは鴨川市の東日本大震災の義援金の窓口で毎月2回、売れた数を代表して納めさせて頂いております。これはうちが管理して、赤十字社の方に届けております。

最後になりますが、てるてる坊主は明日の天気を祈りますが、てる坊は心の晴れを祈っております。みんな、元気になあれ。

出席報告 10月28日(金)

出席委員会 手塚 明宏 委員長

会員	出席	MU	欠席	出席率
38名	23名	5名	10名	73.68%

欠席：浅野玄航、石井美香子、内田秀実、斎藤義典、高山裕紹、西川佳璋、林重利、吉野裕子、渡辺保、渡辺幸男

【今週の一言】

うまくいかない結果だけをみるのではなく、過程にこだわり、できる方法を考えるようにしましょう。